

令和4年度健康危機管理事業報告

1. 健康危機管理連絡会議の開催

- ・構成機関：庁外8機関、庁内25課、計33関係機関（委員34名）

	日時・場所	議題	出席者
全1回	R4.8月 書面開催	1. 議事 (1) 熊本市健康危機管理体制 ・要綱・要領改正あり (新型コロナウイルス感染症対策課を追加) (2) 令和元～3年度健康危機管理事業報告 健康危機管理幹事会各課の取り組み状況 (3) 令和4年度健康危機管理事業計画 2. 報告 「本市の新型コロナウイルス感染症対策」について	委員 33 名

2. 健康危機管理幹事会等の開催

- ・基本構成機関：庁内 計12課 および健康福祉局医師（幹事13名）
- ・定期的な情報交換と突発的な健康危機管理事例の対応策を協議（案件に応じて参加課は変動）

	日時・場所	議題	出席者
第1回	R4.6.20（金） 14：00～15：00 301・302 会議室	(1) 令和元～3年度健康危機管理事業報告 (2) 令和4年度熊本市健康危機管理体制について ・新型コロナウイルス感染症対策課の加入について (3) 令和4年度健康危機管理事業計画 ・健康危機管理訓練等について (4) 令和4年度熊本市健康危機管理連絡会議について (5) その他 ・緊急連絡体制について ・国有ワクチン・抗毒素の共有体制について	11課12名 （代理出席者を含む）
第2回	R4.10.28（金） 11：00～12：00 健康危機管理室	1. 議題 令和4年度健康危機管理研修会・訓練について（打合せ） 2. 報告事項 出席幹事各課より健康危機管理事例について情報提供	保健所4課 農業支援課 8名

第3回	R5.3.23(木) 10:00~11:00 301・302会議室	(1) 令和4年度健康危機管理事業報告 ・幹事会各課の健康危機事例、取組紹介 (2) 令和5年度熊本市健康危機管理体制について ・動物愛護センターの幹事会加入について (3) その他 ・連絡事項等	10課11名 (代理出席者を含む)
-----	---	---	----------------------

3. 健康危機管理訓練の開催

<令和4年度 健康危機管理訓練(演習)「鳥インフルエンザが発生した場合の対応について」>

日時：令和4年11月21日(月) 14:00~16:00(全体)
~16:50(対象者)

場所：[研修会] Microsoft Teamsによるオンライン研修(欠席者向けフォロー研修あり)
[訓練(演習)] 健康危機管理室、各課

参加者：[研修会] 各区保健子ども課、健康づくり推進課、保健所4課(計81名)
[訓練(演習)] 各区保健子ども課、健康づくり推進課、保健所4課(計58名)

内容：

—————【11月21日実施】—————

(ア) 研修①②

- ① 養鶏場での鳥インフルエンザ発生に伴う防疫対策について【農業支援課】
- ② 養鶏場での鳥インフルエンザ発生時の後方支援について【感染症対策課】

(イ) 演習①

- ・防疫服の着脱補助訓練(現場事務所における防疫服の着脱支援担当者)

—————【後日、各課にて実施】—————

(ウ) 研修③

- ・支援センター業務について(動画視聴)

(エ) 演習②

- ・支援センターでの健康観察

(研修③の動画視聴後、支援センターでの健康観察に必要な物品の確認および準備、模擬演習「動きの確認」等を行い、簡易な報告書を提出)

4. 健康危機管理研修会の開催

<令和4年度 保健所新規転入者向け研修>

日時：令和4年6月2日(木)

場所：ウェルパルクまもと3階 301・302会議室

参加者：保健所4課(計19名)

5. 外部機関開催の訓練・研修会への参加

(1) <令和4年度県央広域本部悪性家畜伝染病防疫演習>

日時：令和4年10月26日（水）13：30～16：00

場所：中央家畜保健衛生所（熊本市南区城南町沈目1666-1）

主催：熊本県県央広域本部

参加機関：管内各市町、各警察署、熊本県建設業協会、管内農業団体（総合農協、専門農協、農業共済組合）、中央家畜保健衛生所、県央広域本部（県央・宇城・上益城）および関係団体等

参加者：感染症対策課2名、医療政策課2名

内容：①令和3年発生時の家畜防疫後方支援対応について、②県防疫マニュアル改正内容について、③現場事務所実演

(2) <令和4年度 国立感染症研究所 IHEAT 専門講習>

日時：令和4年10月18日～21日、11月29日～12月2日

場所：Zoom ミーティングによるオンライン研修

主催：国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター

参加者：感染症対策課2名、新型コロナウイルス感染症対策課1名

(3) <第1回九州ブロックにおける DHEAT 連携体制と行政の対応体制検討のための訓練>

日時：令和4年11月12日（土）～11月13日（日）

場所：福岡市博多区 八重洲博多区ビル

主催：SIP（内閣府戦略的イノベーションプログラム）第2期研究班「市川班」、厚労科研「服部班」

参加者：DHEAT 研修受講登録者3名

内容：被災想定シナリオによるシミュレーション訓練

(4) <令和4年度 DHEAT 基礎研修>

日時：令和4年11月24日（木）

場所：Zoom ミーティングによるオンライン研修（県庁に参集）

主催：一般財団法人 日本公衆衛生協会

参加者：庁内職員計4名（獣医師、化学、水産技師、管理栄養士）

(5) <令和4年度 行政支援リーダー研修>

日時：令和4年12月1日（木）

場所：Zoom ミーティングによるオンライン研修（事前にe-ラーニングを受講）

主催：一般財団法人 日本公衆衛生協会

参加者：庁内職員計4名（医師1名、保健師3名）

(6) <令和4年 オンライン AMR（薬剤耐性）対策公衆衛生セミナー>

日時：令和4年12月2日（金）

場所：Zoom によるオンラインセミナー

主催：令和4年度地域保健総合推進事業「院内感染対策ネットワークと保健所の連携推進事業」班

参加者：庁内職員計6名（医師2名、感染症対策課1名、医療政策課3名）

(7) <令和4年度 感染症危機管理研修会（全3回）>

日時：令和4年7月29日（金）、令和4年10月28日（金）、令和5年1月20日（金）

場所：Zoom（ウェビナー）によるオンライン研修（後日オンデマンド配信あり）

主催：国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター

参加者：保健所職員延べ13名（感染症対策課6名、医療政策課2名、医師5名）

6. その他

(1) 体制整備

4月：休日・夜間における保健所緊急連絡網の改訂

(2) 関係機関（連絡会議委員等）への情報提供、医療機関への周知等

- ① 8月（2回）：関係機関への情報提供（食中毒注意報・警報の発令について）
- ② 9月：関係機関への情報提供（ハイロゴケグモの生息確認について）
- ③ 9月：医療機関への周知（セアカゴケグモ抗毒素について）※医師会に依頼し医療機関へ周知
- ④ 10月：関係機関への情報提供（日本脳炎患者の発生について）
- ⑤ 10月、11月（計3回）：関係機関への情報提供（アニサキス食中毒について）

● **DHEAT（でいーひーと）**

Disaster Health Emergency Assistance Team。都道府県及び政令指定都市の職員によって組織される災害時健康危機管理支援チーム。被災した地方公共団体の災害対策本部保健医療部門等の指揮調整機能（マネジメント）の応援を行う。

● **AMR（Antimicrobial Resistance＝薬剤耐性）対策**

抗菌薬の不適切な使用を背景として、薬剤耐性菌が世界的に増加する一方、新たな抗菌薬の開発は減少傾向にあり、国際社会でも大きな課題となっている。2015年5月の世界保健総会では、薬剤耐性（AMR）に関するグローバル・アクション・プランが採択され、加盟各国は2年以内に薬剤耐性に関する国家行動計画を策定することを求められ、2016年4月5日、「国際的に脅威となる感染症対策閣僚会議」において、我が国として初めてのアクションプランが決定された。

● **IHEAT（あいひーと）**

Infectious disease Health Emergency Assistance Team の略で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時等に、保健所等で積極的疫学調査を中心とした業務を支援する、支援協力者の名簿に登録された人材で、関係学会・団体等を通じて募集した外部の専門職。

● **行政支援リーダー**

IHEAT 名簿登録者等に対する研修の企画・実施及び、保健所のマネジメントや補佐的な役割を担う人材。